

2018年2月1日
第104号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：楢山 広美
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース

連盟ニュース

今号の主な内容

自由民主の発行
公務員の政治団体の加入
加入案内

<1> 平成30年(2018年)1月15日(月曜日)

(昭和30年6月15日第三刷刷数刷部)

号外

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区本町1-11-23
電話 東京 03(5581)6211(代表)
定額1部108円(税込み)
<毎週火曜日発行>
自由民主党ホームページ URL <http://www.jpma.jp/>



自由民主党厚生労働副部長に就任!!

宮島喜文参議院議員は長年、臨床検査技師として地域医療に携わってきました。現在、党厚生労働副部長、党厚生関係団体副委員長、参議院厚生労働委員として社会保障をはじめ、山積する諸問題に全力で取り組んでいる宮島喜文参議院議員を特集いたします。

ごあいさつ

昨年の通常国会において、医療法等の一部を改正する法律案が皆さまのご理解とご協力により、無事成立いたしました。「自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟」の事務局長として、また、臨床検査技師として今後行われる審議の中身に注視し、法改正の主旨に沿った省令となるよう取り組みます。

地元長野県においては、首長を中心に議員会館まで多くの方がお越し下さいます。地域事情をしっかりと受け止め、大切な要望にしっかりと向き合っております。

これからも医療従事者の代表として「国民一人ひとりが健康で暮らしやすい国づくり」を構築すべく尽力いたします。皆さまの変わらぬご支援をお願いいたします。

参議院議員 宮島 喜文

(国会から)

第196回通常国会が1日よりスタートします。まずは平成30年度政府予算案並びに予算関連法案を成立させ、国民生活に影響がでないよう党として取り組みなければなりません。また、今年は2年毎に行われる診療報酬改定があります。今回は診療報酬と介護報酬同時改定年であり、団塊世代が75歳以上となる2025年に向けて、国民一人ひとりが適切な医療と介護を受けられる供給体制を作ることが重要です。

昨年には「日本の医療と臨床検査を考える勉強会」を立ち上げました。臨床検査は、国民の生命と健康を守り抜くため、精度向上に切迫課題し、疾病予防および疾病診断に大きく寄与しつつ、国民に対する医療の提供に大きく貢献しております。この勉強会は4ヶ月に一度開催し、医療・臨床検査に関わる各団体並びに民間企業からの参加を募り、国と参加者として、将来の医療並びに臨床検査の向かうべき方向性や取るべき政策について、意思疎通を図りながら議論を交わしています。

今後も世界に誇る日本の医療をますますよりよいものにするべく行動する考えです。



日本の医療と臨床検査を考える勉強会

(長野から)

長野県内の市町村や企業、団体よりたくさんの要望をいただいております。道路ネットワークの充実、安全・安心な県土づくり、リニア中央新幹線、地方財源の確保、火山防災対策、公共事業予算の確保、農業農村整備など、どれも重要な要望であり、長野県がますます発展するためには必要不可欠であります。県民皆さまの夢や希望を実現するためにも、自民党の勉強会などで発信し、早期解決に向け行動力を持って取り組んでいく所存です。



長野県飯田市長、市議会議長より要望



参議院議員

宮島よしふみさん

宮島喜文さんプロフィール

(略歴)	
昭和26年	7月28日 長野県下伊那郡泰阜村生まれ
昭和45年	3月 長野県立阿南高等学校 卒業
昭和47年	3月 帝京医学技術専門学校 卒業
	4月 長野県入職
平成元年	1月 県衛生部県立病院課、保健予防課 主査
平成6年	4月 飯田保健所、長野保健所 検査課 課長補佐
平成13年	4月 県立木曾病院、県立須坂病院 臨床検査科 科長
平成18年	4月 県立こども病院 事務長、副院長兼経営管理部長兼病院改革室長
平成20年	4月 県立木曾病院 企画幹事臨床検査科長
平成22年	4月 地方独立行政法人長野県立病院機構県立木曾病院副院長兼医療技術部長
平成24年	5月 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 会長(現在に至る)
平成25年10月	中央社会保険医療協議会 専門委員
平成27年	9月 自由民主党東京都参議院比例区第六十四支部支部長
平成28年	7月 第24回参議院議員通常選挙全国比例区より初当選
現在	参議院自由民主党国会対策委員会 委員 参議院厚生労働委員会 委員 参議院議院運営委員会 委員 参議院消費者問題に関する特別委員会 委員 参議院国際経済・外交に関する調査会 委員 自由民主党厚生労働部会 副部長 自由民主党厚生関係団体委員会 副委員長 自由民主党広報戦略 次長 自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟事務局長
(公職)	一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 会長
(賞歴)	平成20年 2月 8日 厚生労働大臣表彰 平成23年10月23日 特定非営利活動法人日本臨床細胞学会 貢献賞

宮島喜文参議院議員の活動報告を媒体紙「自由民主」 1月15日付にて近況を報告

(第三編 選挙区別)

自由民主

平成30年(2018年)1月15日(月曜日) <2>

参議院議員 宮島よしふみさん活動アルバム



〒100-8962 参議院議員会館



私の地元である養老町の視察一行



参議院の議員懇話会委員を招いての参議院議員



伊勢市の議員懇話会委員を招いての参議院議員



地元伊勢市での土曜地方議員視察



地元伊勢市アトム拠点施設開工式



参議院議員懇話会「政治界訪談」



日本臨床検査技師会 中部支部学会の発起人



参議院大聴衆大聴衆



カンボジアの大学生を招いての参議院議員



十和田市の医師会を訪問



10月の参議院議員選挙で参議院議員として一歩前進の決闘式に駆けつける参議院議員



参議院議員懇話会を招いてカンボジアの大学生と参議院議員



参議院議員懇話会

第24回参議院議員通常選挙 (平成30年 10月27日投票) 宮島よしふみさん(比例代表)得票数

	得票数	投票者数	得票率
北海道	4,125	2,619,078	0.16%
青森県	1,256	630,769	0.20%
岩手県	1,096	630,818	0.17%
宮城県	1,651	1,020,276	0.16%
秋田県	1,087	546,278	0.20%
山形県	760	592,274	0.13%
福島県	2,827	935,499	0.30%
茨城県	2,226	1,247,960	0.18%
栃木県	1,725	849,470	0.20%
群馬県	2,970	833,311	0.36%
埼玉県	5,785	3,151,790	0.18%
千葉県	5,060	2,705,154	0.19%
東京都	10,707	6,413,410	0.17%
神奈川県	6,805	4,201,724	0.16%
新潟県	2,875	1,171,057	0.25%
富山県	1,291	593,068	0.26%
石川県	1,644	546,244	0.30%
福井県	845	371,399	0.23%
山梨県	865	415,157	0.21%
長野県	6,832	1,112,691	0.61%
岐阜県	2,448	981,117	0.25%
静岡県	2,816	1,734,388	0.16%
愛知県	8,577	3,365,687	0.25%
三重県	1,678	907,017	0.19%
滋賀県	1,305	649,480	0.20%
京都府	1,223	1,090,680	0.11%
大阪府	5,160	3,808,412	0.14%
兵庫県	3,232	2,488,411	0.13%
奈良県	1,384	661,668	0.21%
和歌山県	1,020	463,243	0.22%
鳥取県	1,188	272,328	0.44%
島根県	1,142	364,534	0.31%
岡山県	2,801	813,368	0.34%
広島県	4,798	1,171,812	0.41%
山口県	1,579	635,724	0.25%
徳島県	789	305,991	0.26%
香川県	2,021	417,391	0.48%
愛媛県	1,865	669,597	0.28%
高知県	706	286,017	0.25%
福岡県	5,096	2,232,337	0.23%
佐賀県	1,042	393,310	0.26%
長崎県	1,765	652,588	0.27%
熊本県	1,909	772,157	0.25%
大分県	1,359	577,668	0.24%
宮崎県	948	465,891	0.20%
鹿児島県	1,276	779,190	0.16%
沖縄県	1,274	625,586	0.20%
合計	122,833	58,083,019	0.21%

●個人献金のお願い

宮島喜文さんの活動に対するお力添えとして、個人献金のご協力をお願いしております。ご賛同いただける方は、政治資金規正法の範囲内での協力をよろしくお願いいたします。

【振込先】

りそな銀行 参議院支店
口座名義 自由民主党東京都参議院比例区第六十四支部
口座番号 普通預金 0042781

●党員募集

自民党は、結党以来、国民の皆さまとともに歩んできました。今その原点に立ち返り、未来に向けて再び、皆さまとともに前進したいと願っています。党員として自民党を支えてください。

【入党資格】

- ・わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・他の政党の党籍を持たない方

◎党費

- 一般党員 4,000円
- 家族党員 2,000円
- 特別党員 年額20,000円以上

宮島よしふみ 事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館601号室
TEL 03-4550-0601 FAX 03-6551-0601
ホームページ <http://y-miyajima.com>
フェイスブック <https://www.facebook.com/miyajimayoshifumi.sangin/>

本紙面は、各都道府県検査技師会、連盟役員へ送付しています。

予備知識

公務員等の政治活動について

国家公務員法では、政治的目的のために、寄附金その他の利益を求め、若しくは受領し、又は何らの方法を以てするを問わず、これらの行為に関与し、あるいは選挙権の行使を除く外、人事院規則で定める政治的行為をしてはならない。とされる。そのため人事院規則を参照されたい。

参考 人事院規則

<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S24/S24F04514007.html>

地方公務員法では

1. 職員は、政党その他の政治的団体の結成に関与し、若しくはこれらの団体の役員となつてはならず、又はこれらの団体の構成員となるように、若しくはならないように勧誘運動をしてはならない。
2. 職員は、特定の政党その他の政治的団体又は特定の内閣若しくは地方公共団体の執行機関を支持し、又はこれに反対する目的をもって、あるいは公の選挙又は投票において特定の人又は事件を支持し、又はこれに反対する目的をもって、次に掲げる政治的行為をしてはならない。ただし、当該職員の属する地方公共団体の区域外において、第1号から第3号まで及び第5号に掲げる政治的行為をすることができる。 1.公の選挙又は投票において投票をするように、又はしないように勧誘運動をすること。
3. 署名運動を企画し、又は主宰する等これに積極的に関与すること。
4. 寄附金その他の金品の募集に関与すること。
5. 文書又は図画を地方公共団体又は特定地方独立行政法人の庁舎、施設等に掲示し、又は掲示させ、その他地方公共団体又は特定地方独立行政法人の庁舎、施設、資材又は資金を利用し、又は利用させること。
6. 前各号に定めるものを除く外、条例で定める政治的行為

いずれにしろ、日本国憲法では「表現の自由」が規程されていて、自らの意志で入会することはなんら問題ないと解釈します。政治団体の主宰者側に就かなければ問題ないと思われる。

公務員でも連盟に加入すること
自体は問題ありません

連盟活動は自分の仕事を守るための活動です



陳情を行う活動だけでは
法律改正は難しい

臨床検査技師の身分・地位向上
を目指し法律を改正するためには
努力を惜みず、自分たちの力で
行わなくてはなりません

我々の業務に関する法律を変える
ためには政策決定の場へ臨床検
査技師を送り出すことが重要です

連盟ホームページで
会員新規登録が可能です！



<http://www.jamt-renmei.org/>

技師連盟に 入会しよう

平成29年6月に医療法が一部改正されました。これは国が「安全で適切な医療提供の確保を推進する」ために、衆参両議院本会議で可決し施行されるものです。

私たち臨床検査技師の仕事は、国会で審議され、はじめて法制化されています。この国会審議の場に、臨床検査技師が直接意見を言い、要望を伝えるには政治的な活動が必要不可欠です。

私たちの声を反映するには、組織力が必要。**会員数は大きな組織力**です。日臨技の会員全員が連盟会員になれば、6万人以上の声を国会へ届けることができます。

自分の仕事を守るためにも、臨床検査技師の私たちが集い、技師連盟として活動することが大きな力になっていきます。

Message

- 1) 臨床検査技師の身分・地位の向上に不可欠
- 2) 政治的要求には「数の力」が不可欠
- 3) 国政に反映されるには、政治団体の活動が不可欠
- 4) 都道府県単位に連盟支部があります
- 5) 私たちの団結力を信じよう
- 6) 公務員でも加入できます

お問い合わせは nichigiren@jamt.or.jp まで

 **日本臨床検査技師連盟**